

富山県議会議員

大門良輔

～大好きな富山県に輝く未来を～

県政報告 No.005

LINE公式アカウント
はじめました！



皆様のおかげで日々活動させて頂いております

日頃から大門良輔に温かいご支援とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。さて、県議会議員に当選させていただいてから丸2年が過ぎ3年目となりました。4月からは地方創生産業委員会の副委員長に就任させていただき、富山県が地方都市としてさらに輝くための政策や商工労働の政策の一環を責任ある形で担わせていただいており、身の引き締まる思いであります。これからも、皆様のご意見を聞きこの地域が発展します様、頑張ってまいります。

県議会にて一般質問



■質問項目

1. 産み育てやすい環境の整備
2. 移住対策について
3. ナショナルサイクルルートの活性化について
4. 不登校生徒に対してICTを活用した学びの保証について
5. 飲食店や宿泊施設のコロナ対策について

令和3年6月議会では
計13問質問をさせて頂きました。

予算特別委員会にて質問



■質問項目

1. カーボンニュートラルについて
2. 産業界のグリーン化について
3. 医療的ケア児の支援について
4. 起業支援について
5. 移住と企業の拠点整備について

令和3年2月議会 / 予算特別委員会で質問をさせて頂きました。

新田知事に滑川市要望書提出



■要望概要

- ・東部山麓道路の推進
- ・沖田川の治水対策
- ・海岸保全設備の整備促進
- ・厚生連滑川病院の機能維持
- ・産婦人科医師の確保
- ・介護人材育成の支援など

視察および活動報告



■活動

1. 滑川市の水産試験場視察
2. 梨園の凍害被害状況の確認
3. 利賀ダムの建設状況視察
4. 元県職員住宅をリノベーションベンチャー拠点の現場視察
5. 自民党青年局街頭演説実施
6. 国道8号線の事業促進について国交省に要望活動

富山県の未来の為に県内各地を走り回りました。

議会にて質問させて頂きました！



1. 産み育てやすい環境の整備

質問（大門良輔） 出生率の低下や人口減少を踏まえ子どもを産み育てやすい社会づくりにどう取り組んでいくのか知事の決意を問う。

回答（新田知事） 富山県としても出生数や人口の減少は、地域の活力が損なわれかねない重大な課題であり、妊娠・出産、子ども・子育てを大切にするという意識の共有を社会全体で進め、官民挙げて県民総ぐるみで子育て世代を支え、子どもや子育て世代にやさしい富山県を築いていきたい。

2. 移住対策について

質問（大門良輔） 令和2年度の移住者数は943人と過去最多となっているが、今後移住対策をどのように進めていくのか問う。

回答（新田知事） 富山ならではの強みを活かすこと、関係人口の拡大などに加え、日常の暮らしにある豊かさを大切にした「幸福度の高いライフスタイル」の体験・発信等が重要であり、今年度は、テレワーカー等を対象としたお試し移住への支援やワーケーション体験ツアーの実施に取り組む。働き方の変化と共に、個人のライフスタイルも多様化している今富山のアピールポイントをしっかりと発信することにより、さらなる移住促進に取り組んでまいりたい。

ポイント



飲食店と宿泊施設において、感染症対策をしっかりしている所に対して、県が認証します第三者認証制度の受付がスタートしました。今後、安心して飲食店や宿泊施設を利用できる目安となります。今後、認証されたお店には目印となるステッカーが貼られ、ホームページなどで紹介していく予定となっています。コロナ禍でも安心して利用できるお店作りを目指していきます。

富山県会議員 大門良輔

3. ナショナルサイクルルートの活性化について

質問（大門良輔） ナショナルサイクルルートに指定された「富山湾岸サイクリングコース」について、今後どのように利用促進に取り組むのか問う。

回答（助野地方創生局長） サイクリングの発着拠点となる「ゲートウェイ」の拡充や、視認性の高い矢羽根型の路面標示の設置、多言語による分岐点誘導標識の増設、回遊性を高めるための域内サイクルコース等との連携など課題としてとらえており、今後コースの魅力向上と利用促進に取り組んでまいりたい。

4. 不登校生徒に対してICTを活用した学びの保証について

質問（大門良輔） 不登校の子どもたちの学習機会を確保するため、学校でのICTの活用やオンライン授業の導入について、どのように考えているのか問う。

回答（荻野教育長） 県内でも端末を活用して学習相談や課題の提出など実績が少しづつ出てきている。そして今年度新たに「教育DX推進会議」を設置し、学校で学びたくても学べない児童生徒への遠隔・オンライン教育の実施についても検討していくことにしており。今後とも県教育委員会と市町村教育委員会が連携しながら、効果的な取組みが進むよう、学校現場を支えていきたい。

5. 飲食店や宿泊施設のコロナ対策について

質問（大門良輔） 感染防止対策を徹底した飲食店や宿泊施設に対する「第三者認証制度」について、どのように取り組むのか問う。

回答（蔵堀副知事） 飲食店の認証制度については、対象店舗は最大3,800店舗を想定し、今月末からGOTOイート登録店など飲食店の申請を受け付け現地調査を行い、7月中旬からステッカーを交付する予定である。宿泊施設も同様、業界全体で取り組んでいただき7月中旬よりステッカーを発行していく予定である。またインターネットなどを活用してその取組みの見える化を図り、県民の皆様が安心して飲食店や宿泊施設を利用できる環境づくりを進めてまいりたい。



osumitsuki
TOYAMA



富山県新型コロナ安心対策
飲食店ステッカー

富山県新型コロナ安心対策
宿泊店ステッカー

大門良輔提案します！ 県政報告

感染症対策の課題と現実



第三者認証制度を導入せよ



【富山県議会】病児保育の広域利用を可能にしよう！

富山市議会にて質問させて頂きました

(3)



滑川市在住のAさん家族

(1)



引き続き 病児保育の広域利用等 利便性の向上を 求めて参ります

(4)

回答

病児保育施設は、仕事と家庭の両立に加え、社会機能の維持の面でも、大変重要な施設である。県としても利便性の向上は重要な課題と認識しており、来年度から、県内の病児保育施設の空き状況を二元的に確認できるホームページを運用を開始した。

引き続き、実施主体である市町村の意見をよく聞きながら、更なる利便性の向上に向けて、取り組んで参りたい。



富山湾岸サイクリングロードがナショナルサイクルルートに認定されました



滑川湾岸沿いのサイクリングロードを走りました。



富山湾岸サイクリングルート沿いのゴミ拾いをしました。

ナショナルサイクルルートは国が認定をした、世界に誇れるサイクリングコースの事です。今回めでたく富山湾岸サイクリングコースが、日本で6ヵ所しかないナショナルサイクルルートのコースに選ばれました。今後、サイクリングを通して全国や世界に富山県の魅力を発信していきます。



富山県議会議員 大門良輔

出前講座ご希望の方は下記までお問い合わせ下さい。

住所 滑川市高月町 561 番地 TEL/076-475-0455 FAX/076-475-9888

MAIL/ryousukedaimon0326@gmail.com

発行人 自由民主党富山県議会議員 大門良輔 令和3年7月発行

大門良輔

検索

<https://daimonryousuke.jp/>

